

テーブルパーツを作成する

- 1 作成するパーツの仕様と作成手順
 - 2 パーツを作成する準備
 - 3 天板を作成する
 - 4 脚を作成する
 - 5 フレームを作成する
- 6 テクスチャや色を貼り付ける
- 7 パーツの配置基準点を設定する
 - 8 パーツを保存する

▼対象製品

「3Dアーキデザイナー」
「3Dマイホームデザイナー」シリーズ
「3DインテリアデザイナーNeo」シリーズ
「3D住宅リフォームデザイナー」シリーズ

本資料の画面は「3DマイホームデザイナーPRO8」です。

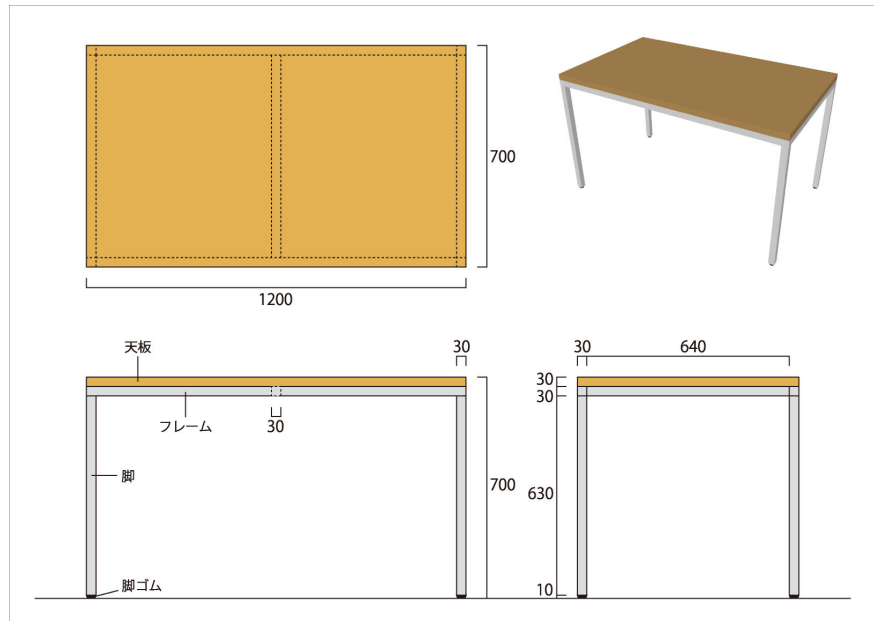
1 作成するパーツの仕様と作成手順



メモ

右図のように、作業を始める前に、手書きでもかまいませんので、作成するパーツの詳細のメモを用意しておくことで作業しやすくなります。

ここでは、次のようなテーブルを作成します。



【全体サイズ】

W1200 × D700 × H700

【作成する部材】

天板：W1200 × D700 × H30 … 1枚

脚：W30 × D30 × H630 … 4本

フレーム：W30 × D30 × H1200 … 2本 / W30 × D30 × H640 … 3本

脚ゴム：φ30 × H10 … 4個

【作成手順】

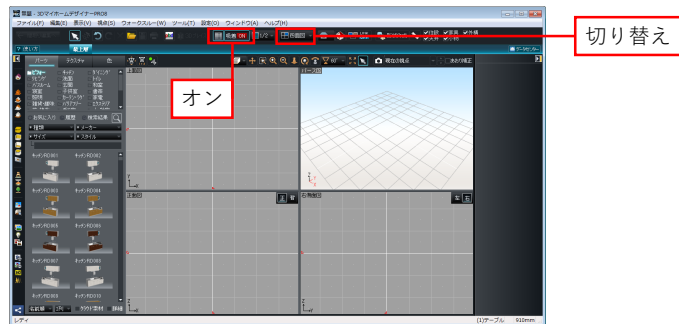
1. テーブルの下層パーツの作成
2. 天板の作成
3. 脚の作成
4. フレームの作成
5. テクスチャ・色の貼り付け
6. 最上層の階層へ移動、配置基準点の設定
7. 保存

2 パーツを作成する準備

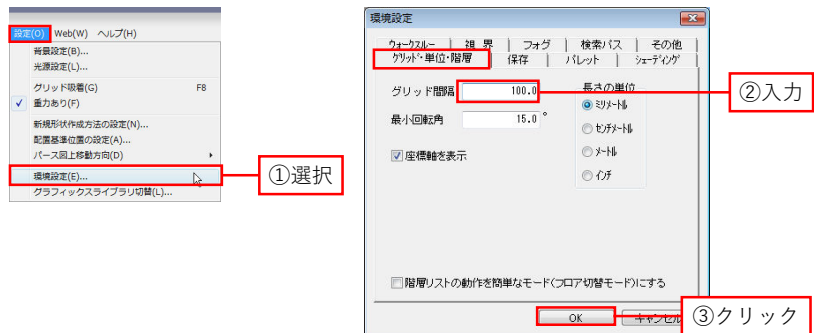
1. メインメニューの「3Dモデリング」を選択します。



2. ツールバーの「グリッド表示」と「吸着」をそれぞれオンにし、「四面図表示」に切り替えます。
「表示」メニューの「ナビ表示」をクリックしてナビを非表示にします。



3. 「設定」メニューの「環境設定」を選択し、表示された「環境設定」の「グリッド・単位・階層」タブで「グリッド間隔」を「100.0」と入力して「OK」をクリックします。

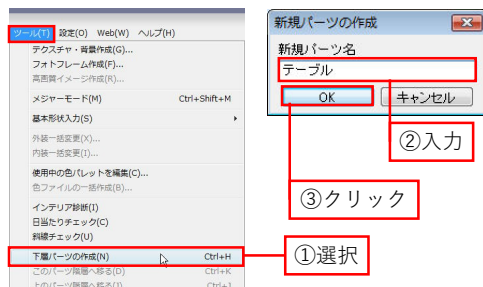




ショートカット

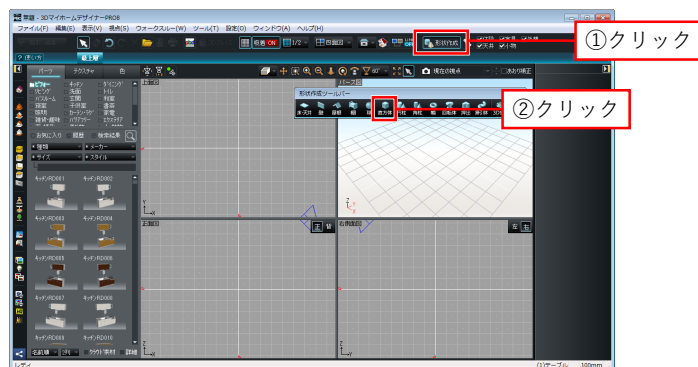
下層パーツの作成：
[Ctrl]+[H]

4. [ツール] メニューの [パーツの新規作成] (または [下層パーツの作成]) を選択します。
[新規パーツの作成] で「新規パーツ名」に「テーブル」と入力して [OK] をクリックします。パーツ階層が作成されます。

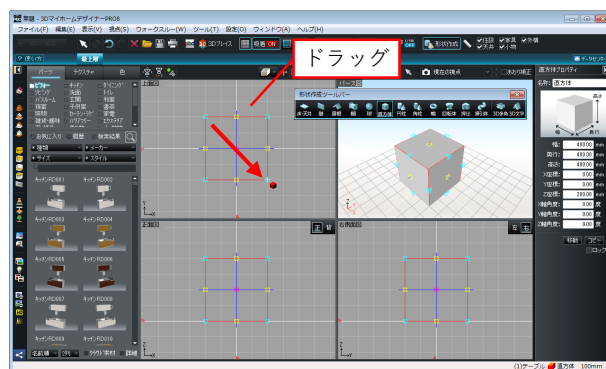


3 天板を作成する

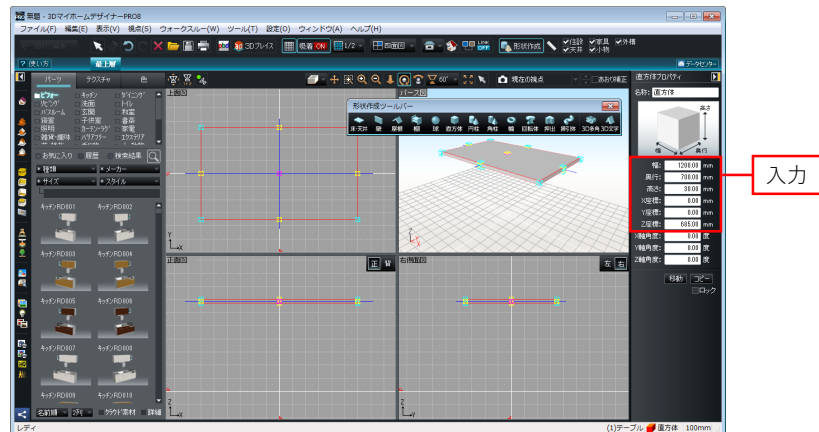
1. ツールバーの [形状作成] をクリックして形状作成ツールバーを表示し、形状作成ツールバーの [直方体] ボタンをクリックします。



2. 上面図でドラッグして範囲を指定します。形状が作成されます。

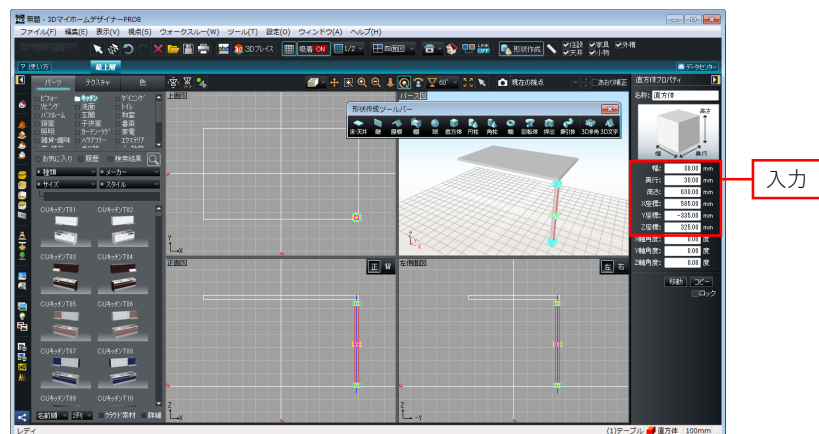


3. [直方体プロパティ] で「幅」に「1200」、「奥行」に「700」、「高さ」に「30」、ここでは天板の上面を H700 にするため、「配置高」（または「Z」）に H700 から天板の厚み 1/2 の「15」を引いた「685」と入力します。



4 脚を作成する

1. 形状作成ツールバーの [直方体] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。
2. [直方体プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「630」、ここでは脚の下面を H10 にするため、「配置高」（または「Z」）に H10 に脚の高さ 1/2 の「315」を足した「325」と入力します。





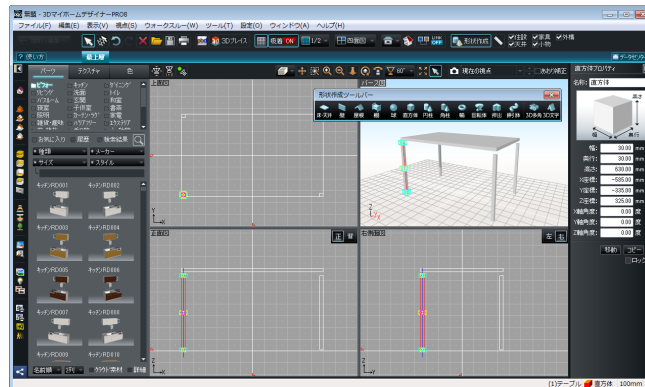
メモ

右奥の脚を例に説明すると、天板の右奥の座標値は $X=600$ 、 $Y=350$ になります。

その角に合わせて脚を配置するのであれば、脚のサイズの $1/2$ をそれぞれ X 、 Y の座標値から引きます。

よって右奥の脚の座標値は $X=585$ 、 $Y=335$ となる訳です。

- 3.** サイズ、配置高さを調整した脚をドラッグして位置を調整します。
 形状をコピーして、残り3ヶ所にも配置します。
 「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
 右手前の脚： $X=585$ 、 $Y=-335$ / 右奥の脚： $X=585$ 、 $Y=335$
 左手前の脚： $X=-585$ 、 $Y=-335$ / 左奥の脚： $X=-585$ 、 $Y=335$

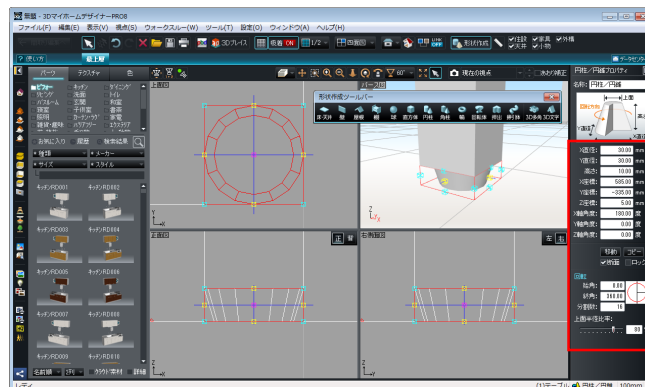


- 4.** 脚ゴムを作成します。
 形状作成ツールバーの「円柱」ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。



クリック

- 5.** 「円柱/円錐プロパティ」で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「10」、ここではゴムの下面を $H0$ にするため、「配置高」（または「Z」）に脚の高さ $1/2$ の「5」と入力、[詳細] ボタンをクリックして「RX」に「180」と入力します。
 さらに、「上面半径率」に「80%」、「断面」チェックボックスをオンにします。



入力



メモ

座標値で正確に配置する場合は、脚を座標値で配置する数値と同じ数値を入力します。

6. サイズ、配置高さを調整した脚ゴムをドラッグして位置を調整します。形状をコピーして、残り3ヶ所にも配置します。

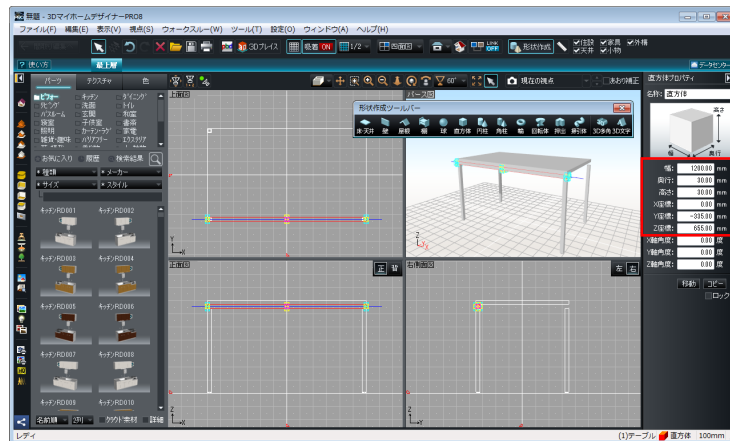
5 フレームを作成する



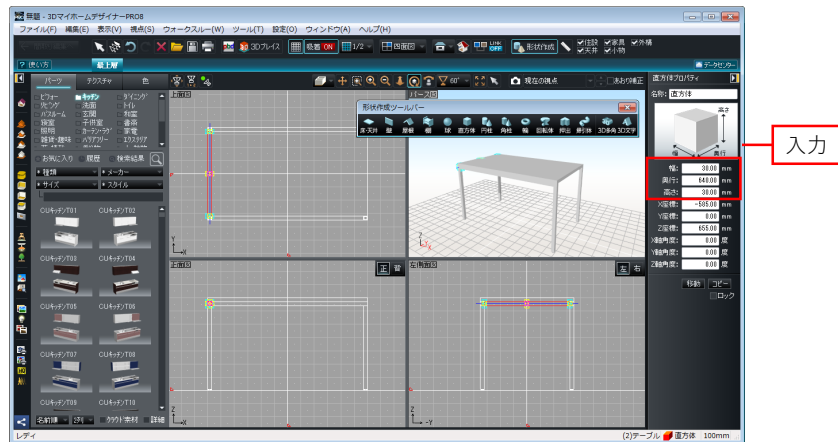
メモ

手前側のフレームを例に説明すると、天板の手前側のラインの座標値はY=-350になります。そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの1/2をYの座標値から引きます。よって手前側のフレームの座標値はY=-335となる訳です。Xは中心なのでX=0となります。

1. 形状作成ツールバーの「直方体」ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。
2. 「直方体プロパティ」で「幅」に「1200」、「奥行」に「30」、「高さ」に「30」と入力します。
ここではフレームの上面をH670にするため、「配置高」（または「Z」）にH670からフレームの幅1/2の「15」を引いた「655」と入力します。
3. サイズ、配置高さを調整したフレームをドラッグして天板の手前側に移動します。形状をコピーして、天板の奥側にも配置します。
「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
手前のフレーム：X=0、Y=-335 / 奥のフレーム：X=0、Y=335

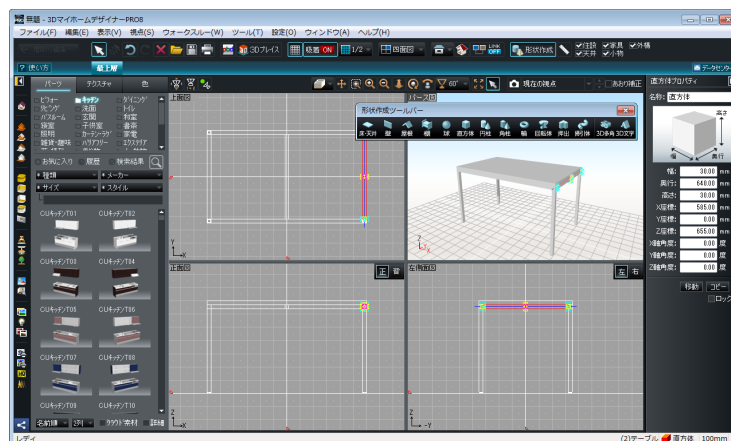


4. 左側、中心、右側のフレームを作成します。
手前のフレームをコピーし、[直方体プロパティ]で「幅」を「30」、「奥行」に「640」と入力しながら天板の左側に移動します。



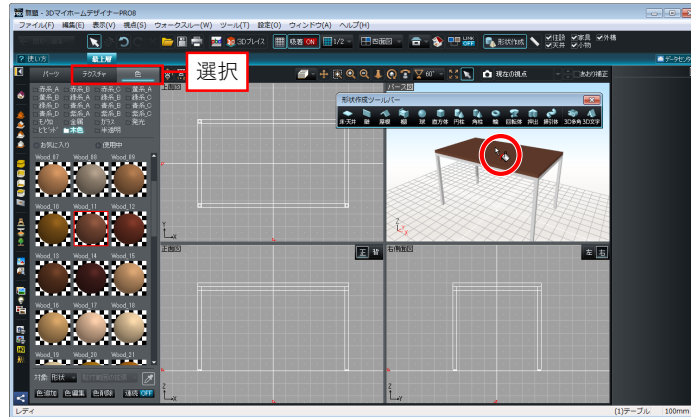
左側のフレームを例に説明すると、天板の左側のラインの座標値は $X = -600$ になります。そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの $1/2$ を X の座標値から引きます。よって手前側のフレームの座標値は $X = -585$ となる訳です。 Y は中心なので $Y = 0$ となります。

5. 形状をコピーして、天板の中心、右側にも配置します。
「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
左側のフレーム： $X = -585$ 、 $Y = 0$ / 中心のフレーム： $X = 0$ 、 $Y = 0$
右側のフレーム： $X = 585$ 、 $Y = 0$



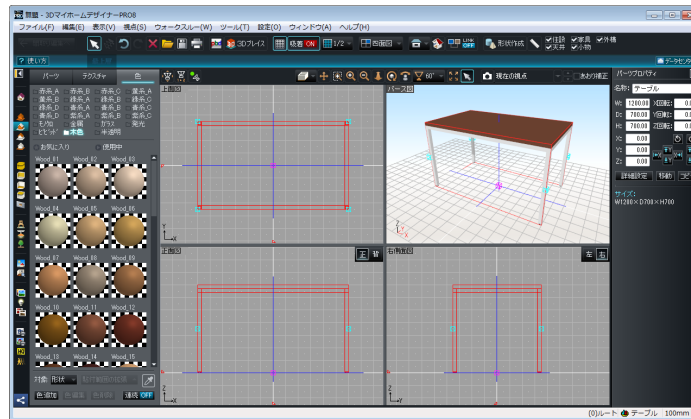
6 テクスチャや色を貼り付ける

1. テクスチャパレットや色パレットに切り替えます。
2. パレットから貼り付けたいテクスチャや色を選択し、パース図上で貼り付けたい形状をクリックします。

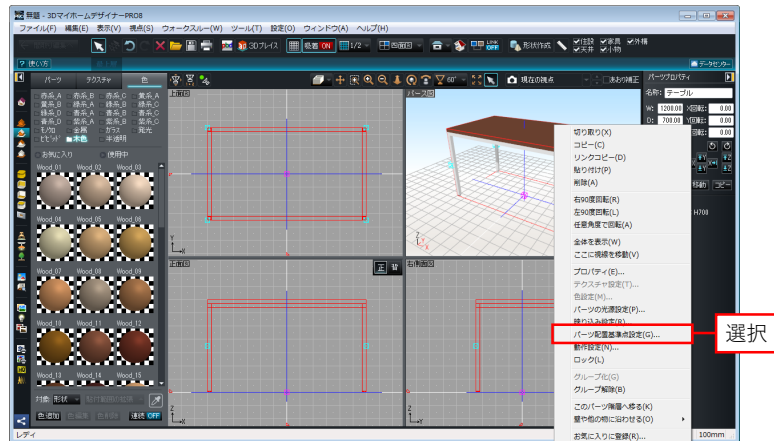


7 パーツの配置基準点を設定する

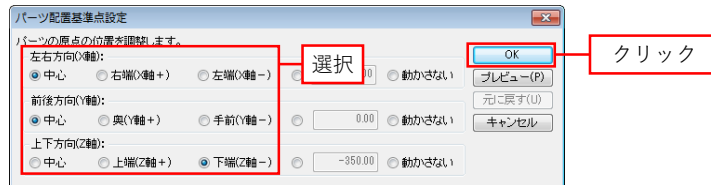
1. パーツの作成が完了したら、[ツール] メニューの [最上層のパーツ階層へ移る] を選択します。
組み合わせた形状がまとまり 1つのパーツとして選択できるようになります。



2. パーツを右クリックして「パーツ配置基準点設定」を選択します。



3. 「パーツ配置基準点設定」で、「左右方向 (X 軸)」「前後方向 (Y 軸)」はともに「中心」、「上下方向 (Z 軸)」は「下端 (Z 軸-)」に設定して [OK] をクリックします。

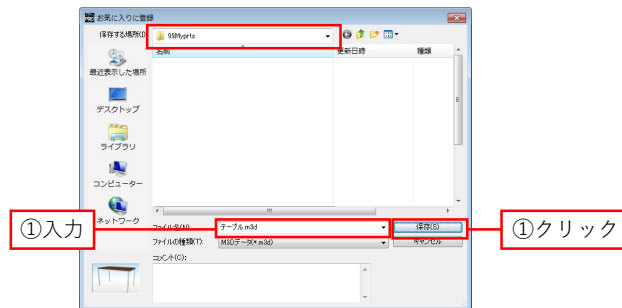


8 パーツを「お気に入り」に保存する

1. ツールバーの「グリッド表示」をクリックしてオフにし、「表示」メニューの「画面分割」の「パース図をサムネイルの比率にする」を選択します。「斜め右前から」を選択して「OK」をクリックします。



2. パーツを選択し、「編集」メニューの「お気に入りに登録」を選択します。「お気に入りに登録」で、パーツの名前を入力して「保存」をクリックします。（保存先は「99MyParts」から変更しないでください）



3. パーツパレットの「お気に入り」に保存されます。

